

§2 市政・区政への参画

このコーナーでは、区民のみなさんに市政・区政へ参画していただいている取組を紹介します。

1. 次世代に語り継ごう！

～淀川歴史散歩調査研究委員会～

淀川区では、平成19年から5年にわたり、「淀川の歴史散歩」を、毎年1回、近大姫路大学教育学部の松下正和先生を講師に、歴史に触るまちあるきを実施し、多くの豊かな歴史が存在することを認識しました。

そして平成24年9月、「自主的に地域の歴史を研究し、今後のまちづくりにつなげていく」区民の方を公募し、平成27年3月までの任期で「**淀川歴史散歩調査研究委員会**」を松下先生と8名の委員により発足しました。各委員(現在12名)が得意分野の調査研究を進めながら、ほぼ毎月1回委員会を開催し、資料提供に向け検討を行ってきました。

その成果として、平成26年3月に、委員会でまとめた「[淀川区を歩く 今昔 街道 川](#)



[まち](#)」を発刊することができました。

この冊子が区民の皆様にとって、わがまちを再発見し、愛着をもっていただくきっかけになればと思います。

そして、次世代を担う子どもたちが、淀川区の文化と歴史を引き継ぐ力を身につけ、自分の住むまち淀川区を愛して育てていくことを願い、平成26年度は「淀川区歴史散歩ダイジェスト版」を基本に小学3年生向けのガイドブックの作成に取り組んでいます。

2. 地域の健康づくりの輪を広げよう！

～淀川区健康づくり推進協議会(ほほえみ会)～

「[ほほえみ会](#)」は、昭和61年に「淀川区家庭看護講座」修了者会として「いつまでもほほえんで地域の人とかかわりを持ち活動を広げましょう」との思いで名づけられ、約40名で設立されました。当初、寝たきり予防を主体に活動をしていましたが、時代の変遷とともに生活習慣病予防や健康づくりへと活動が広がっていきました。

現在会員は121名になり、区内の各地域から役員を選出し、月に1回意見交換会を開催し、情報交換を行っています。



会の活動内容は区保健福祉センターの健康づくり事業に協力し、普及啓発活動を実施。会としては講師を招いての研修会を年3回、歩育2回、各地域毎に介護予防や認知症予防の為に体操や肩たたき棒、ブローチなどの小物作りをしています。また、昨年度より、地域での「[いきいき百歳体操](#)」にも取り組むようになりました。地域によっては参加協力のみならず、会場の設営や運営などにも一緒に取り組んでいるところもあります。開催場所数は26年度当初4か所でしたが、今では8か所となり、27年度も数か所の開催が決まるなど、どんどん増加しています。

今後も、いろいろな催し物や活動を通じて地域の方々と一緒に健康づくりをすすめ、健康の輪を広げていきたいと思ひます。

【[ほほえみ会](#)に入会するには】

区で開催される「健康づくり展げる講座(美工イジング講座)」を所定回数受講し、修了することが必要です。興味をもたれた方は是非ご参加ください。

◎講座のお問合せは…

保健福祉課(健康相談) ☎6308-9968 まで